

会計名			県営たん水防除事業（前新田地区）				担当部	水資源部	
一般会計							担当課	雨水対策課	
款	項	目					担当係	施設管理係	
6	1	5							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	産業振興						
		基本施策	農業						
		施策の内容	生産基盤の強化						
	目的	農業用排水機場等の改修を行い、恒久的なたん水防止対策を図る。		主たる内容	排水機場（前新田）を常に安全かつ適正に稼働できるよう改修を行う。 ○事業主体…愛知県 ○事業費負担割合…国50%、県35%、市15%				
	位置づけ	関連計画	刈谷市国土強靱化地域計画						
			根拠法令	土地改良法					
		対象者	市民	事業期間	平成27年度～令和6年度				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・前新田地区たん水防除事業負担金 除塵機工（ベルコン・ホパ） 樋管工 遠方監視システム移設 設計委託		・前新田地区たん水防除事業負担金 既設排水機場取壊撤去 排水ポンプ移設 設計委託		・前新田地区たん水防除事業負担金 既設排水機場取壊撤去 設計委託		・前新田地区たん水防除事業負担金 既設排水機場取壊撤去 設計委託	
成果		既設排水機場の取壊しが一部完了し、たん水防除事業の進捗が図れた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標		事業進捗率（%）			76.4	79.3	88.6	98.3	100
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費①		0	5,900	18,990	19,500	合計 18,989,850円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 18,989,850円		
		一般財源	0	5,900	18,990	19,500			
	職員人件費②		0	0	0	0			
	総事業費（①+②）		0	5,900	18,990	19,500			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0							
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			県営たん水防除事業（前新田地区）	担当部	水資源部
一般会計				担当課	雨水対策課
款	項	目		担当係	施設管理係
6	1	5			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	老朽化した施設を更新することにより、浸水被害を軽減させることができるため、市民生活の安全性が高まる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	補助制度を活用し、市の負担軽減を図り、事業進捗や経済性が高く効率的な事業である。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	県営事業であるが、土地改良事業であることから、合意のもと進める必要があり、市が主体となって調整を行い、事業の進捗を図る必要がある。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	早期に整備を行うことにより、市民サービスの向上に大きく貢献できる。
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	・早期完了に向けて、施行者である愛知県と綿密な打合せを行う。				

会計名			県営たん水防除事業（井ヶ谷地区）				担当部	水資源部	
一般会計							担当課	雨水対策課	
款	項	目					担当係	施設管理係	
6	1	5							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業振興						
		基本施策	農業						
		施策の内容	生産基盤の強化						
	目的	農業用排水機場等の改修を行い、恒久的なたん水防止対策を図る。			主たる内容	井ヶ谷排水機場を常に安全かつ適正に稼働できるよう改修を行う。 ○事業主体…愛知県 ○事業費負担割合…国50%、県37%、市13%			
	位置づけ	関連計画 刈谷市国土強靱化地域計画、境川・猿渡川流域水害対策計画、境川水系流域治水プロジェクト							
		根拠法令	土地改良法						
		対象者	市民	事業期間	令和3年度～令和11年度				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
				・ 法手続業務委託		・ 事業負担金 全体実施設計		・ 事業負担金 全体実施設計	
成果		令和4年度着手に向け、地元と協議・調整を行い法手続を進めた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標	事業進捗率（%）			—	0.1	2.1	5.1	32.4	
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	197	5,200	7,670	合計 5,199,909 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 5,199,909 円		
		一般財源	0	197	5,200	7,670			
	職員人件費 ②		0	416	1,280	0			
	総事業費（①+②）		0	613	6,480	7,670			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0							
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			県営たん水防除事業（井ヶ谷地区）	担当部	水資源部
一般会計				担当課	雨水対策課
款	項	目		担当係	施設管理係
6	1	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	老朽化した施設を更新することにより、たん水被害を防止することができるため、市民生活の安全性が高まる事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	国庫補助を活用した県営事業であり、市の負担軽減が図れるため、事業進捗や経済性が高く効率的な事業である。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	県営事業であるが、土地改良事業であることから、合意のもと進める必要があり、市が主体となって調整を行い、事業の進捗を図る必要がある。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	早期に整備を行うことにより、市民サービスの向上に大きく貢献できる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
	<ul style="list-style-type: none"> 事業効果を高めるため、早期完了に向け関係機関と協議を行う必要がある。 				

会計名			排水機場改修事業				担当部	水資源部		
一般会計							担当課	雨水対策課		
款	項	目					担当係	施設管理係		
8	3	2								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	河川・池沼							
		施策の内容	治水・雨水対策							
	目的	排水機場の機械設備等を改修し、常に安定した排水能力を保持するとともに、長寿命化を図り、浸水被害を防止する。				主たる内容	排水機場の機器の更新やポンプの分解整備等を行う。			
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令							
		対象者	市民			事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B D O A 実績	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> 高松排水機場 配電盤更新 新馬瀬口排水機場 運転支援システム更新 三ツ又、弁天第2排水機場 ポンプ整備 小垣江、高須排水機場 直流電源装置更新 (R1線越分) 弁天第2排水機場 ポンプ整備 		<ul style="list-style-type: none"> 北浦排水機場 配電盤更新 吹戸川水門 操作盤更新 自家発電機更新 (R2線越分) 三ツ又排水機場 ポンプ整備 		<ul style="list-style-type: none"> 集中監視システム回線更新 高須三橋排水機 水中ポンプ更新ほか (R3線越分) 天王、高松排水機場 ポンプ盤更新ほか 		<ul style="list-style-type: none"> 高須排水機場 ポンプ盤ほか更新 湯揚排水機 ポンプ盤更新 (R4線越分) 高松排水機場 3号ポンプ分解整備 浜田第一排水機場 空気圧縮機ほか更新 三ツ又排水機 水位計更新 北浦排水機場 電動機更新 		
成果		高須三橋排水機他2施設の設備を更新したことにより、安定した排水機能の確保を図った。								
課題		施設の老朽化に伴い、工事費の平準化及び更新計画の検討が必要である。								
指標名称（単位）						実績値		目標値		
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標	改修ポンプ数（基）				2	1	1	1	2	
活動指標	改修排水機場数（箇所）				5	3	3	6	2	
他市との比較検証	「排水機場維持管理計画」に基づき、近隣市と同等の経過年数15年を目処に実施している。									
C 事業コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度 事業費内訳			
	事業費 ①		287,486	149,215	136,176	153,850	合計	136,176,100 円		
	財源	特定財源	179,588	43,363	80,536	64,850	工事請負費	136,176,100 円		
		一般財源	107,898	105,852	55,640	89,000				
	職員人件費 ②		3,397	3,445	3,990	0				
	総事業費（①+②）		290,883	152,660	140,166	153,850				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0		市町村振興協会基金交付金 前年度繰越金						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名			排水機場改修事業	担当部	水資源部
一般会計				担当課	雨水対策課
款	項	目		担当係	施設管理係
8	3	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	本市の河川沿線は雨水の自然排水が困難な地域（低地）が多いため、雨水排水を目的とした排水機場が不可欠である。そのため、排水機場は常に万全な状態に整備しておく必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	排水機場の新設・更新には、用地の確保も含め相当の時間と費用がかかる。必要最小限の改修により機能を確保することで、コストの縮減に努めている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	排水機場という施設の特殊性を考えると、市が主体となって実施すべきである。総合計画に、既成市街地の浸水被害を防ぐため、排水機能の向上を図ることが目的として掲げられている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	総合計画との整合性から、市民の生命・財産を浸水被害から守るべく排水機能向上に寄与する事業である。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
・点検結果を更新計画に反映したのち耐用年数を考慮して、ポンプ等機器の取替及び施設の更新を図る必要がある。					

会計名 一般会計			雨水貯留浸透事業				担当部	水資源部	
款	項	目					担当課	雨水対策課	
8	3	2					担当係	工務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	河川・池沼						
		施策の内容	治水・雨水対策						
	目的	既存施設の利活用による雨水貯留浸透施設の整備を促進し、河川への流出量及び浸水被害の軽減を図る。			主たる内容	雨水対策マスタープラン(平成27年度策定)に基づく流出抑制施設の整備を行う。 ○貯留浸透施設整備 ・ため池貯留 ・田面貯留			
	位置づけ	関連計画	刈谷市雨水対策マスタープラン、境川・猿渡川流域水害対策計画						
			根拠法令	河川法、特定都市河川浸水被害対策法					
		対象者	市民		事業期間	平成28年度～令和27年度			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・吹戸川流量計算業務委託 ・排水路改修工事 1箇所		—		・水田貯留施設整備工事 8箇所		・水田貯留施設整備工事 20箇所	
成果		・水田を活用した貯留施設を整備したことにより、下流の河川等への雨水流出量の抑制を図ることができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標	総合治水対策量の内、既存施設の利活用分6.72万㎡の進捗率（%）				—	0.6	2.1	5.1	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		622	0	490	1,132	合計	489,500 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	489,500 円	
		一般財源	622	0	490	1,132			
	職員人件費 ②		411	0	1,559	2,350			
	総事業費（①+②）		1,033	0	2,049	3,482			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0							
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			雨水貯留浸透事業	担当部	水資源部
一般会計				担当課	雨水対策課
款	項	目		担当係	工務係
8	3	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	特定都市河川浸水被害対策法に定められた流域水害対策計画や市の雨水対策マスタープランに基づく事業であり、水害リスクの低減を図ることで、市民の安心安全が高まるため、必要性が高い事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	既存の水田やため池等を活用し雨水を貯留するため、安価で効果的に進めることができる。 一方で、実施にあたり農業関係者等との綿密な協議・調整に時間を要する事業である。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	流域の最下流に位置する刈谷市の地形特性から、市が積極的に事業を推進することで、市民の安心安全と財産を守ることのできる事業であるため、妥当性の高い事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	近年、局地的な集中豪雨が頻発しており、各種対策を進めることにより、床上浸水などの水害の危険性が少なくなり、市民生活の安心安全を高めることができる。
	今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
・刈谷市雨水対策マスタープランに基づき、各種水害対策の効果的かつ効率的な事業推進、管理体制を構築する必要がある。					

会計名			準用河川草野川改修事業				担当部	水資源部	
一般会計							担当課	雨水対策課	
款	項	目					担当係	工務係	
8	3	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	河川・池沼						
		施策の内容	河川の改修						
	目的	流域内の宅地化が進み雨水流出量が増加したため、河川改修を行い浸水被害の解消を図るとともに、魚類・昆虫類などの自然とふれあいを可能とする河川空間を創造する。				主たる内容	○準用河川草野川の改修 ・改修延長 505m ・調整池整備 2箇所		
	位置づけ	関連計画	刈谷市雨水対策マスタープラン・境川猿渡川流域水害対策計画						
		根拠法令	河川法・特定都市河川浸水被害対策法						
		対象者	市民			事業期間	平成6年度～令和14年度		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・草野池護岸改修工事 176m (R1線越分) ・調整池詳細設計		・草野池護岸改修工事 191m ・越流堰築造		・調整池A遮水矢板設置 258m		・護岸工 86m ・調整池B基本設計	
成果		・護岸の改修及び調整池の整備を計画のとおり進めた。							
課題		・地元の土地改良区から草野池の浚渫要望が出ている。 ・調整池Aの利活用について検討が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標		河川改修率（％）			91.1	91.1	91.1	91.1	91.1
活動指標		調整池A整備率（％）			1.9	23.0	39.5	48.3	75.7
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費①		122,863	107,749	124,793	61,000	合計	124,792,800円	
	財源	特定財源	44,653	32,520	39,500	19,333	工事請負費	124,792,800円	
		一般財源	78,210	75,229	85,293	41,667			
	職員人件費②		4,965	3,937	2,823	0			
	総事業費（①+②）		127,828	111,686	127,616	61,000			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
		4年度までの累積事業費		0		準用河川改修事業費補助金 公共補償金収入			
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			準用河川草野川改修事業	担当部	水資源部
一般会計				担当課	雨水対策課
款	項	目		担当係	工務係
8	3	2			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	浸水被害解消のため、河川改修を実施する必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	経済性を考慮し限られた用地で、河川の流下能力と洪水調整機能の向上に努めている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	準用河川草野川の管理者は市であることから、市で実施することが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	浸水被害の解消を図ることにより、市民の安心安全に貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
・改修事業早期完了に向け、関係機関と協議を進めている。					

会計名			準用河川耐震化事業				担当部	水資源部		
一般会計							担当課	雨水対策課		
款	項	目					担当係	工務係		
8	3	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	河川・池沼							
		施策の内容	河川の改修							
	目的	河川堤防の耐震化に向けた調査を実施し、必要により対策工事を実施することで、地震後の排水機能の確保及び津波等による浸水防止を図る。				主たる内容	調査河川	9河川		
							調査延長	3,820m（左岸右岸計）		
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市地震対策アクションプラン							
		根拠法令								
		対象者	市民			事業期間	平成30年度～令和13年度			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
・堤防二次点検 0.6km ・地質調査 3箇所		_____		・堤防二次点検 450m ・地質調査 3箇所		・樋門二次点検 1箇所 ・地質調査 1箇所				
成果		・二次点検を行った結果、3河川に耐震性を有する事が確認できた。								
課題		・堤防の耐震性を確認する必要があるため、二次点検を早期に実施する。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標		二次点検進捗率（％）				28.6	28.6	71.4	85.7	100
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費①		7,448	0	8,118	6,100	合計	8,118,000円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	8,118,000円		
		一般財源	7,448	0	8,118	6,100				
	職員人件費②		747	0	0	0				
	総事業費（①+②）		8,195	0	8,118	6,100				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0								

会計名			準用河川耐震化事業	担当部	水資源部
一般会計				担当課	雨水対策課
款	項	目		担当係	工務係
8	3	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	河川堤防の耐震性を早期に確認する必要があるため、段階を分けて効率的に堤防点検を行い、対策区間の有無を調査する。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	対策区間を絞って改修することにより、コストを節減する。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	準用河川の管理者は市であることから、市で実施することが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	浸水被害の解消を図ることにより、市民の安心安全に貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
段階を分けた点検で対策区間の有無を調査し、最終点検で要対策区間と判断された区間について改修工事を行う。					

会計名 一般会計			水防倉庫整備事業				担当部	水資源部			
款	項	目					担当課	雨水対策課			
9	1	3					担当係	工務係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	防災								
		施策の内容	災害に強いまちづくり								
	目的	北部地区の基幹水防倉庫、ため池用水防倉庫の整備及び昭和55年以前の旧建築基準で建てられた水防倉庫の改築を行い、水防力の向上を図る。			主たる内容	水防倉庫の整備を行う。					
	位置づけ										
	関連計画										
	根拠法令										
	対象者	市民			事業期間	令和元年度 ~ 令和6年度					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画			
<ul style="list-style-type: none"> 資器材購入 東境水防倉庫新設 1箇所 造成工事 1箇所 (R1繰越分) <ul style="list-style-type: none"> 水防倉庫実施設計 3箇所 造成設計 1箇所 		<ul style="list-style-type: none"> 水防倉庫実施設計 3箇所 (R2繰越分) 造成工事 1箇所 		<ul style="list-style-type: none"> 基幹水防倉庫新設 2箇所 資器材購入 		(R4繰越分) <ul style="list-style-type: none"> 水防倉庫改築 2箇所 資器材購入 					
成果		・水干水防倉庫と今川水防倉庫を新設し、資器材を追加購入したことで水防力の向上を図った。									
課題											
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度			
活動指標		水防倉庫整備累計箇所数（箇所）			1	1	3	5	6		
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①		48,681	43,506	107,575	37,980	合計	107,575,160 円			
	財源	特定財源	10,549	39,078	21,000	37,980	需用費	4,693,480 円			
		一般財源	38,132	4,428	86,575	0	工事請負費	92,016,100 円			
	職員人件費 ②		1,867	2,385	3,689	0	備品購入費	10,865,580 円			
	総事業費（①+②）		50,548	45,891	111,264	37,980					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称					
4年度までの累積事業費		0		前年度繰越金							
6年度以降の事業費見込		0									

会計名			水防倉庫整備事業	担当部	水資源部
一般会計				担当課	雨水対策課
款	項	目		担当係	工務係
9	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	基幹水防倉庫を北部及び中部にも整備し、水防力の向上を図る。また昭和55年以前の旧建築基準で建てられた水防倉庫の改築を行い、機能を維持する必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	各地区に基幹水防倉庫を整備することで、水害が発生した場合、効率よく対応できる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	水害発生時は市が主体となって対応することから、市で実施することが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	水害の予防、減災を図ることにより、市民の安心安全に貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
危機管理課、水防団との調整を図りながら、改修計画に基づき事業の進捗を図る。					

会計名			農業用施設等管理事業				担当部	水資源部			
一般会計							担当課	雨水対策課			
款	項	目					担当係	施設管理係			
6	1	5									
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業振興								
		基本施策	農業								
		施策の内容	生産基盤の強化								
	目的	たん水被害を防止するため、農業用排水機場などの施設の維持管理を図り、農業生産性の向上及び安定を図る。			主たる内容	農業用排水機場などの施設を常に安全かつ適正に稼働・運用できるように保守管理業務などを行う。					
	関連計画										
	位置づけ	根拠法令									
	対象者	市民			事業期間	～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	B 事業 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画			
		<ul style="list-style-type: none"> 排水機場等の保守点検 排水機場の清掃委託（塵芥処理） 電気保安業務委託 排水路除草委託 		<ul style="list-style-type: none"> 排水機場等の保守点検 排水機場の清掃委託（塵芥処理） 電気保安業務委託 排水路除草委託 		<ul style="list-style-type: none"> 排水機場等の保守点検 排水機場の清掃委託（塵芥処理） 電気保安業務委託 排水路除草委託 		<ul style="list-style-type: none"> 排水機場等の保守点検 排水機場の清掃委託（塵芥処理） 電気保安業務委託 排水路除草委託 			
成果		・計画的に保守点検等を実施したことで、施設及び機械設備の円滑な維持管理が図れた。									
課題		・排水路等の草刈り及び清掃の要望が増加し、迅速な対応が困難になっている。									
指標名称（単位）					実績値		目標値				
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
指標											
指標											
他市との比較検証											
C 事業 コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳				
	事業費 ①		33,984	34,470	38,548	42,905	合計	38,547,905 円			
	財源	特定財源	14,994	15,132	2	13,484	需用費	16,271,583 円			
		一般財源	18,990	19,338	38,546	29,421	役務費	10,010,867 円			
	職員人件費 ②		6,794	8,404	7,228	0	委託料	12,262,595 円			
	総事業費（①+②）		40,778	42,874	45,776	42,905	使用料及び賃借料	2,860 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称					
4年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料							
6年度以降の事業費見込		0		土地改良事業費補助金 農業用排水機維持管理費補助金							

会計名 一般会計			農業用施設等補修事業				担当部	水資源部	
款	項	目					担当課	雨水対策課	
6	1	5					担当係	施設管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業振興					主たる内容	農業用排水機場や農業用排水路の浚渫と、農業用排水機場の補修工事や農業用排水路の緊急修繕を行う。
		基本施策	農業						
		施策の内容	生産基盤の強化						
	目的	たん水被害を防止するため、農業用排水機場などの施設の適正な維持管理を図り、農業生産性の向上及び安定を図る。							
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・農業用排水路等浚渫工事 8箇所 ・農業用排水路等補修工事 6箇所 ・農業用排水機場の修繕 4箇所		・農業用排水路等浚渫工事 7箇所 ・農業用排水路等補修工事 9箇所 ・農業用排水機場の修繕 4箇所		・農業用排水路等浚渫工事 6箇所 ・農業用排水路の補修工事 7箇所 ・農業用排水機場の修繕 3箇所		・農業用排水路の浚渫工事 ・農業用排水機場の浚渫工事 ・農業用排水路の改修工事 ・農業用排水路の補修工事 ・農業用排水機場の修繕	
成果		・農業用排水機場及び農業用排水路の浚渫を計画的に実施したことや、迅速に補修工事等を実施したことにより、本来の排水機能の確保を図った。							
課題		・施設の老朽化に伴い補修費が増加するため、計画的に工事を行う必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①	23,899	31,950	18,513	26,900	合計	18,513,000 円		
	財源	特定財源	443	1,341	0	0	需用費	3,751,000 円	
		一般財源	23,456	30,609	18,513	26,900	工事請負費	14,762,000 円	
	職員人件費 ②	10,975	9,615	10,616	0				
	総事業費（①+②）	34,874	41,565	29,129	26,900				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0		土地改良事業費補助金					
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			農業用施設整備事業				担当部	水資源部	
一般会計							担当課	雨水対策課	
款	項	目					担当係	施設管理係	
6	1	5							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業振興						
		基本施策	農業						
		施策の内容	生産基盤の強化						
	目的	農業用排水機場を改修し、その機能保持と性能の向上及び耐用年数を確保することにより、たん水被害の防止を図る。			主たる内容	土地改良施設維持管理適正化事業の助成制度を活用して、農業用排水機場等の実施設計及び排水ポンプ設備などの分解整備や改修等を行う。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 重原排水機場、高津波排水機場の実施設計 重原排水機場、高津波排水機場の水中ポンプ整備ほか 適正化事業拠出金（負担金） 		<ul style="list-style-type: none"> 泉田排水機場の実実施設計及びポンプ設備 泉田排水機場、小山排水機場のポンプ整備ほか 適正化事業拠出金（負担金） 		<ul style="list-style-type: none"> 中川樋門の実実施設計 中川排水路の浚渫 小山排水機場の実実施設計及び樋門の更新 適正化事業拠出金（負担金） 		<ul style="list-style-type: none"> 中川樋門の更新ほか 小山排水機場のポンプ整備ほか 適正化事業拠出金（負担金） 	
成果		・小山排水機場の樋門更新及び中川排水路の土砂浚渫を行い、本来の排水機能の確保を図った。							
課題		・施設の老朽化に伴い整備費が増加するため、工事費の平準化を図る必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		改修ポンプ数（基）		3	1	1	1	2	
活動指標		改修排水機場数（箇所）		2	2	2	2	3	
他市との比較検証		・近隣市と同等の経過年数15年を目処に実施している。							
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		49,632	114,991	50,804	123,015	合計	50,804,258 円	
	財源	特定財源	24,300	75,600	0	95,900	委託料	4,290,000 円	
		一般財源	25,332	39,391	50,804	27,115	工事請負費	28,096,200 円	
	職員人件費 ②		2,277	2,688	2,861	0	負担金、補助及び交付金	18,418,058 円	
	総事業費（①+②）		51,909	117,679	53,665	123,015			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0		土地改良施設維持管理適正化事業費交付金					
6年度以降の事業費見込		0							

会計名		河川施設等管理事業				担当部	水資源部		
一般会計						担当課	雨水対策課		
款	項					目	担当係	施設管理係	
8	3					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	河川・池沼						
		施策の内容	治水・雨水対策						
	目的	浸水被害を防止するため、排水機場などの河川施設の適正な維持管理を図り、市民生活の向上及び安定を図る。			主たる内容	排水機場などの河川施設を安全かつ適正に稼働・運用できるように保守管理業務などを行う。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 河川施設の保守点検等 排水機場の清掃委託（塵芥処理） 電気保安業務委託 河川施設の除草委託 排水ポンプ車の運用委託 		<ul style="list-style-type: none"> 河川施設の保守点検等 排水機場の清掃委託（塵芥処理） 電気保安業務委託 河川施設の除草委託 排水ポンプ車の運用委託 		<ul style="list-style-type: none"> 河川施設の保守点検等 排水機場の清掃委託（塵芥処理） 電気保安業務委託 河川施設の除草委託 排水ポンプ車の運用委託 		<ul style="list-style-type: none"> 河川施設の保守点検等 排水機場の清掃委託（塵芥処理） 電気保安業務委託 河川施設の除草委託 排水ポンプ車の運用委託 	
成果		・計画的に保守点検等を実施したことで、施設及び機械設備の円滑な維持管理が図れた。							
課題		・移管された新池の維持管理方法について検討する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		79,155	81,645	76,336	96,864	合計	76,336,456 円	
	財源	特定財源	3,529	3,785	2,633	5,042	報償費	781,216 円	
		一般財源	75,626	77,860	73,703	91,822	需用費	17,993,354 円	
	職員人件費 ②		6,458	8,404	7,680	0	役務費	17,741,896 円	
	総事業費（①+②）		85,613	90,049	84,016	96,864	委託料	39,719,010 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料					
6年度以降の事業費見込		0		市町村権限移譲交付金 排水機場維持管理受託収入					

会計名 一般会計			河川施設等補修事業				担当部	水資源部		
款	項	目					担当課	雨水対策課		
8	3	1					担当係	施設管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	河川・池沼							
		施策の内容	河川の改修							
	目的	排水機場と排水路の排水能力の保持及び衛生面の向上を図り、浸水被害の防止や、市民生活の安全性を確保する。				主たる内容	準用河川や排水路、排水機場の浚渫と、準用河川や排水路の緊急修繕、排水機場や樋門などの補修工事を行う。			
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市民				事業期間	～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
・準用河川等浚渫工事 14箇所 ・準用河川等改修工事 10箇所 ・準用河川等補修工事 6箇所 ・排水機場の修繕 6箇所		・準用河川等浚渫工事 19箇所 ・準用河川等改修工事 8箇所 ・準用河川等補修工事 8箇所 ・排水機場の修繕 4箇所		・準用河川等浚渫工事 14箇所 ・準用河川等改修工事 3箇所 ・準用河川等補修工事 22箇所 ・排水機場の修繕 4箇所		・準用河川等浚渫工事 ・準用河川等改修工事 ・準用河川等補修工事 ・排水機場の修繕				
成果		・河川施設（準用河川、排水路、排水機場）の浚渫工事を計画的に実施したことや、迅速に河川施設の補修工事等を実施したことにより、本来の排水機能の確保を図った。								
課題		・施設の老朽化に伴い補修費が増加するため、工事費の平準化を図る必要がある。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		61,609	70,580	69,747	69,300	合計	69,747,000 円		
	財源	特定財源	7,295	7,254	6,297	35,930	需用費	8,437,000 円		
		一般財源	54,314	63,326	63,450	33,370	工事請負費	61,310,000 円		
	職員人件費 ②		9,818	8,782	9,110	0				
	総事業費（①+②）		71,427	79,362	78,857	69,300				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0		河川占用料						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名			雨水貯留浸透施設設置補助事業				担当部	水資源部
一般会計							担当課	雨水対策課
款	項	目					担当係	計画係
8	3	2						
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境					
		基本施策	河川・池沼					
		施策の内容	治水・雨水対策					
	目的	雨水貯留浸透施設の設置者に対し、補助金を交付することにより、設置件数を増加させ、雨水流出の抑制を図る。		主たる内容	定められた額と設置費用の2/3のいずれか低い額を補助する。補助金の上限は、一団の土地につき20万円まで。 ○補助対象施設 雨水貯留施設 (2基まで1基当たり上限25千円) 雨水浸透ます 雨水浸透管 雨水浸透側溝 透水性舗装			
	位置づけ	関連計画	刈谷市雨水対策マスタープラン					
		根拠法令	刈谷市雨水貯留浸透施設設置事業補助金交付要綱					
		対象者	市民、事業者	事業期間	平成16年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					
	B事業実績 D実績 O実績 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画
		・設置件数 17件 雨水貯留施設 17件 ・補助金額 437,700円		・設置件数 20件 雨水貯留施設 19件 透水性舗装 1件 ・補助金額 538,500円		・設置件数 16件 雨水貯留施設 16件 ・補助金額 356,300円		・設置件数 25件
成果		・新たに16件の雨水貯留施設が設置されたことにより、雨水流出抑制効果が得られた。						
課題		・ホームページ、市民だより、出前講座等による雨水貯留施設設置の啓発活動と合わせて、より多くの方々を利用しやすくなるような補助制度の検討を行う必要がある。						
指標名称（単位）			実績値		目標値			
活動指標	雨水貯留浸透施設の年間設置数（件）		2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
指標			17	20	16	25	30	
他市との比較検証	・雨水貯留浸透施設の補助金額は、補助率と上限額を比較して、低い額を支給している。							
	市名	碧南市	安城市	知立市	高浜市	刈谷市		
	補助率（設置費用を対象）	1/2	1/2	2/3	1/2	2/3		
	補助額（200Lタンク）	25,000円	25,000円	25,000円	22,000円	25,000円		
C事業コスト	単位：千円	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費①	438	539	356	1,000	合計	356,300円	
	財源	特定財源	186	146	0	375	負担金、補助及び交付金	356,300円
		一般財源	252	393	356	625		
		職員人件費②	1,680	1,779	2,296	0		
		総事業費（①+②）	2,118	2,318	2,652	1,000		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称		
4年度までの累積事業費		0		社会資本整備総合交付金（防災・安全社会資本整備交付金）				
6年度以降の事業費見込		0						

会計名 一般会計			雨水管管理事業				担当部	水資源部			
款	項	目					担当課	雨水対策課			
8	5	1					担当係	工務係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	下水道								
		施策の内容	下水道施設の保全と災害対策								
	目的	雨水管の管理を適正に行い、雨水排水機能の保全を図る。			主たる内容	雨水管の修繕及び清掃を行う。					
	関連計画										
	位置づけ	根拠法令	下水道法								
	対象者	市民			事業期間	～					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画			
		・雨水管清掃 1箇所 ・雨水管修繕 1箇所		・雨水管清掃 1箇所 ・雨水管修繕 1箇所 ・管路施設測量設計業務委託		・雨水管修繕 1箇所 ・雨水管移設工事 58m		・雨水管清掃 ・雨水管修繕			
成果		すぎな作業所のグラウンド内に埋設されている雨水管の移設工事を行った。									
課題		施設の老朽化に伴い補修費が増加するため、計画的に工事を行う必要がある。									
指標		指標名称（単位）				実績値			目標値		
指標					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
他市との比較検証											
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳				
	事業費 ①		671	9,317	27,188	1,360	合計	27,187,860 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	764,500 円			
		一般財源	671	9,317	27,188	1,360	役務費	11,260 円			
	職員人件費 ②		597	4,277	3,576	0	委託料	49,500 円			
	総事業費（①+②）		1,268	13,594	30,764	1,360	工事請負費	26,362,600 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称					
4年度までの累積事業費		0									
6年度以降の事業費見込		0									

会計名 一般会計			雨量観測システム管理事業				担当部	水資源部	
款	項	目					担当課	雨水対策課	
9	1	4					担当係	工務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災体制の充実						
	目的	雨量観測システムの安定的な運用を図り、リアルタイムの気象情報を広く市民に公開する。			主たる内容	雨量観測システム保守管理			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市民			事業期間	平成25年度～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> 雨量計他機器保守管理委託 雨量観測システム保守管理委託 無停電電源装置更新工事 HP作成業務委託 		<ul style="list-style-type: none"> 雨量計他機器保守管理委託 雨量観測システム保守管理委託 		<ul style="list-style-type: none"> 雨量計他機器保守管理委託 雨量観測システム保守管理委託 無停電電源装置更新工事 		<ul style="list-style-type: none"> 雨量計他機器保守管理委託 雨量観測システム保守管理委託 無停電電源装置更新工事 			
成果		・降雨量等の情報を広く市民に周知することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
指標									
指標									
他市との比較検証		・近隣市での運用実績は少なく、県内では豊田市、みよし市、日進市等の自治体が降雨量等の情報を公開している。							
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		9,009	2,706	3,014	6,872	合計	3,014,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	286,000 円	
		一般財源	9,009	2,706	3,014	6,872	委託料	2,728,000 円	
	職員人件費 ②		1,792	1,476	1,054	0			
	総事業費（①+②）		10,801	4,182	4,068	6,872			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0							
6年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			農業用施設災害復旧事業				担当部	水資源部		
款	項	目					担当課	雨水対策課		
11	2	2					担当係	工務係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	防災							
		施策の内容	災害に強いまちづくり							
	目的	災害により被害を受けた農業用排水施設の復旧を図り、安全性を確保する。				主たる内容	災害により被害を受けた場合、復旧工事を行う。			
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市民			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
成果										
課題		・災害が発生した場合には、迅速に対応できるように準備を怠らないよう努める必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	0	2,500	合計 0円			
	財源	特定財源	0	0	0	0				
		一般財源	0	0	0	2,500				
	職員人件費 ②		0	0	0	0				
	総事業費（①+②）		0	0	0	2,500				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			河川災害復旧事業				担当部	水資源部				
款	項	目					担当課	雨水対策課				
11	3	2					担当係	工務係				
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全									
		基本施策	防災									
		施策の内容	災害に強いまちづくり									
	目的	災害により被害を受けた河川等の復旧を図り、市民生活の利便性・安全性を確保する。			主たる内容	災害により被害を受けた場合、復旧工事を行う。						
	位置づけ											
	関連計画											
	根拠法令											
	対象者	市民			事業期間	～						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他										
	BDO 事業実績 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画				
成果												
課題		・災害が発生した場合には、迅速に対応できるように準備を怠らないよう努める必要がある。										
指標名称（単位）				実績値			目標値					
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度				
指標												
指標												
他市との比較検証												
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳				
	事業費 ①		0	0	0	21,000	合計 0円					
	財源	特定財源	0	0	0	0						
		一般財源	0	0	0	21,000						
	職員人件費 ②		0	0	0	0						
	総事業費（①+②）		0	0	0	21,000						
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称						
		4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0										